世界の子ども12人に1人が
小学校に通えず、
大人の6人に1人は
読み書きができません。

この現状を

変えようと

毎年、子どもたちが大人たちと
「すべての人のための教育」を
訴えています。

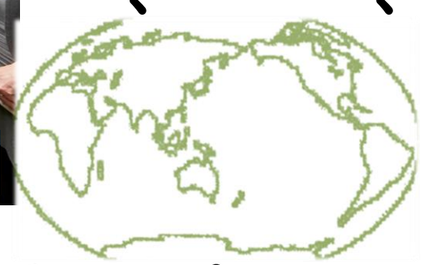
©GCE パキスタン

2016年も100か国以上で、
世界の教育の現状と
教育の大切さを学びました。
だれもが教育を受けられるよう、
それぞれの政府に
声を届けました。

©GCE タンザニア

©GCE カンボジア

©GCE ドイツ



約束がきちんと守られるように

2015 年 9 月、国連総会は「持続可能な開発目標（SDGs）」を採択。2030 年までにすべての子どもが質の良い幼児教育・初等教育・中等教育を受け、大人の識字率も大幅に改善することを新たな目標として掲げました。

この世界の約束がきちんと守られるように、世界 100 か国以上の先生、子ども、政治家、市民が参加して毎年 4 月下旬にキャンペーンが行われています。

日本では「世界一大きな授業」として国際協力 NGO の教育協力 NGO ネットワーク（JNNE）が、全国の学校・グループに呼びかけて実施しています。世界の現状を知り、子どもたちが国にメッセージを届ける貴重な機会となっています。

日本では、すべての都道府県から 764 校・グループ、5 万 6,267 人が参加しました。

「世界一大きな授業 2016」は、全国 764 の小中高校・大学やグループが参加して行われました。JNNE は教材として、クイズや文字が読めない体験、世界のお金の使われ方、ノーベル平和賞受賞者マララさんの映画、日本政府へのメッセージなどを提供。参加者は、それぞれの学校、学級、グループに合ったものを選んで、4 月 16 日〜5 月 31 日の間に授業を行いました。

参加した生徒からは、「学校に行けない子どもがこんなに多くいるのに驚いた」「自分たちの教育環境に感謝したい」「途上国への支援を考えたい」などが多く挙がりました。また、映画『わたしはマララ』を鑑賞して、マララさんの強さに生徒も先生も勇気づけられるとともに、彼女の発言「なぜ銃は簡単に与えてしまうのに、教科書は与えないのでしょうか？」から、世界が抱える問題の大きさを共有しました。

©JNNE
お母さんの病気を治す薬はどれ？飲んではいけない毒はどれ？文字が読めない体験。
智学館中等教育学校（茨城）

©JNNE
教育の大切さについて話し合ったこと、気づいたことを書きだしてみる。
ガールスカウト山口県第 17 団

©JNNE
世界の軍事費、ゲーム市場、教育に必要なお金。リボンの長さで比べて、あぜん！
大阪府立今宮高校学校

国会議員と政府に向けて、子どもたちから発信しました！

5 月 25 日、7 人の高校生が教材を手作りして国会議員に向けて行う「国会議員のための世界一大きな授業」を衆議院第一議員会館で実施。5 人の議員が「生徒」となって参加しました。

7 月 20 日、JNNE のメンバーと高校生は外務省で、牛尾滋 NGO 担当大使（国際協力局参事官地球規模課題担当）と面会。全国の「世界一大きな授業」参加者から寄せられた「首相・外務大臣への手紙」1,146 通（1 通に数人が書き入れているので約 7,000 人分）を手渡し、「日本から途上国の子どもたちへの教育援助をしっかりとしてください」と申し入れました。

さらに、「授業」の後のアクションとして、地元の国会議員に教育援助について FAX で質問したり、意見を伝えようという企画を設けました。高校など 5 グループが実施し、それぞれ議員からの回答を得ました。

©JNNE
援助する国・される国を疑似体験。子どもたちの教育に必要な援助がされるには？
北海道上ノ国高等学校３

©JNNE
世界の子どもたちのことを学んだ後、感じたことやメッセージを書く。
香港日本人学校

©JNNE
「国会議員のための世界一大きな授業」。高校生から議員に宿題を出した。
衆議院第一議員会館

©JNNE
全国から寄せられた、約 7,000 人分のメッセージを政府に届ける。
外務省

来年の予告です！
2017 年 4〜5 月、
「世界一大きな授業」を
行います。
ぜひ、参加してください。

主催：教育協力 NGO ネットワーク（JNNE）
共催：プラン・インターナショナル・ジャパン
助成：日本国際協力システム
協力：20 世紀フォックス映画　地球対話ラボ　賛同：アフリカ地域開発市民の会　児童労働ネットワーク
後援：文部科学省　外務省　全国連合小学校長会　全日本中学校長会　全国高等学校長協会
日本ユネスコ国内委員会　ユネスコ・アジア文化センター　動く→動かす　国際協力機構
国際連合広報センター　ガールスカウト日本連盟　児童労働ネットワーク
■事務局　〒154-8545　東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン内
電話：03-5481-0030　E メール：gce.japan.campaign@gmail.com
世界一大きな授業　URL：http://www.jnne.org/gce/

企画・実施団体
「世界一大きな授業」は、途上国で教育協力を行う NGO 22 団体のネットワークである JNNE に参加する次の団体が実施しています。

オックスファム・ジャパン　開発教育協会　グッドネーバーズ・ジャパン　シャンティ国際ボランティア会　日本 YMCA 同盟　プラン・インターナショナル・ジャパン　フリー・ザ・チルドレン・ジャパン　ラオスのこども